



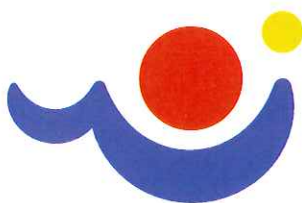
サン・レモだより



令和3年度 後期号



〔写真提供：(一社)長崎景観光連盟〕



医療法人 心々和会 サン・レモリハビリ病院 広報部

佐世保市江上町4848-1 ☎ (0956) 58-5900

[http:// kokowakai.or.jp/sanremo/](http://kokowakai.or.jp/sanremo/)

新病院との連携について



理事長 浅井 貞宏

新型コロナウイルス デルタ株による第5波は2021年12月現在、幸いにも落ちつきつつあります。しかしヨーロッパではワクチン接種にもかかわらず大規模の流行が続いています。また、南アフリカよりオミクロン株が世界に波及しています。私たちも感染予防にさらに注力いたしましょう。

さて新病院(佐世保国際通り病院:地域包括ケア病棟34床、医療療養病棟60床)が開院して約1年と成りました。新型コロナウイルス感染の影響で開院披露も充分行えていません。

そのため新病院の機能について、両病院の職員各々が十分に理解し、口コミで知人や周りの方々に伝え、よく知って頂く努力が重要となります。

今回は新病院の特徴を①外来診療、②健康診断、③訪問看護ステーションの3部門を重点にもう一度皆で確認し、よく理解し、友人・知人に口コミをお願いします。

01

外来診療 | TEL 0956-23-4181

新患の方の**紹介状は不要**です。

気軽に来院受診できます。

しかし発熱患者さんや新型コロナウイルス感染症疑いの方は**事前に電話連絡してください**。

コロナワクチン接種も行っております。

診療担当表を示します。参考にしてください。



診療担当表

	月	火	水	木	金	土
1 診	齊藤 厚	齊藤 厚	深堀 正美	齊藤 厚	齊藤 厚	
	呼吸器・感染症	呼吸器・感染症	循環器内科	呼吸器・感染症	呼吸器・感染症	
2 診	山田 正幸	山田 正幸	山田 正幸	深堀 正美	山田 正幸	
	整形外科	整形外科	整形外科	循環器内科	整形外科	
3 診	浅井 貞宏(AM)	村瀬 邦彦	朝長 元輔	村瀬 邦彦	朝長 元輔	担当医(AMのみ)
	呼吸器・アレルギー	消化器内科	総合内科	消化器内科	総合内科	
エコー 内視鏡	村瀬 邦彦	朝長 元輔	村瀬 邦彦	朝長 元輔 (PM不在)	村瀬 邦彦	

★午後の診療は、受診時の症状を確認し、医師へ相談します。

★健診担当の医師は、午前中は健診の検査等に入るため、待ち時間が発生します

02

健康診断部門 | TEL 0956-37-8961

Q 健康診断を受けたいのですがどのようにしたら良いですか？

A 検査内容の説明・補助金の適用など上記の電話番号へお気軽にご相談ください。

■ 出張健診は中止しましたが、会社からの送迎は可能です。

■ 健診内容

- 企業健診(法定健康診断) ■ 生活習慣病健康診断 ■ 協会けんぽ生活習慣病予防健診
- 特定健診(特定健康診査) ■ 海外派遣・海外留学に関する健康診断
- 肺癌早期発見特別健診
80列マルチスライスCT(少被ばくで撮影可能・より小さな肺癌診断可能)
- 特殊健康診断(じん肺、石綿、有機溶剤、特定化学物質、鉛、電離放射線)健診

■ 新型コロナウイルスに対するワクチン接種を行っています。

03

訪問看護ステーション(ここわ) | TEL 0956-37-8963

病院や施設から自宅に帰ってこられた方のお宅を訪問して適切な看護を行います。

佐世保市内、佐々町在住の方が対象です。

サン・レモリハビリ病院退院患者さんにも利用を紹介してください。



最後になりましたが新病院の地域包括ケア病棟の両院での有効活用を含め、両病院の地域医療連携室間の連携も密にして、両病院が医療法人心々和会として連携のとれた車の両輪となるよう努めましょう。

看護部紹介



看護部長

サン・レモリハビリ病院の看護部は看護師・看護助手併せて135名が在籍しています。

外来と5つの病棟に所属し、理念に質の高い看護・介護の提供を掲げ、患者様の人格を尊重し信頼され優しさと思いやりを大切にした療養サービスに努めています。



外来



外来は最初に患者様を受け入れる場所であり病院の医療や看護の質を印象付ける大切な部署です。

私たちは患者様の安心、安全を第一に考えた質の良い看護が提供できるように努めたいと思います。

患者様やご家族に寄り添い不安や苦痛を少しでも軽減できるよう温かい心で対応します。

3F

3病棟では、昼食前に「あいうべ体操」を取り入れた5分間の体操を患者様と一緒にしています。昨年から思うようにレクリエーションができない中、患者様にとって5分間ではありますが、楽しみの1つになっているようです。私たちスタッフ一同は、患者様やご家族とのコミュニケーションを大切にし、「この病院に入院して良かった」と思ってもらえるよう看護・介護に取り組んでいます。



4F



笑顔美人がいっぱいの4階スタッフです。マスクでお見せ出来ないのが残念です。

スタッフ同士の思いやりや助け合うことで心に余裕を持ち、結果患者様にも優しく接することができると思います。

スタッフの笑顔や声掛けで、患者様が少しでも穏やかに過ごしていただけるよう頑張っています。

5F

5F病棟は、総数44名の患者様がいらっしゃいます。最上階で海を一望でき、毎日ハウステンボスのイルミネーションが綺麗です。私たちスタッフ一同は、一人ひとりの命を見つめ患者様やご家族の気持ちに寄り添い、コロナ禍で面会ができない中、患者様とご家族をつなぐ努力をさせていただいています。患者様、ご家族の笑顔が私たちのやりがいにつながっています。これからも質の高い看護・ケアを提供できるよう日々心がけていきます。



A棟



A棟は患者総数50名、ナース14名、ケアスタッフ14名のマンモス病棟です。師長の「始めま～す」の発声で一日の業務がスタートし、「終礼します」の言葉で業務が終了します。スタッフ間でも和気あいあいと業務に取り組み、患者様にも優しく、楽しく声掛けを行い活気あふれる病棟です。春から夏にかけては、窓の外にイノシシもやってきて患者様を和ませてくれています。スタッフ一同患者様のことを第一に考え業務に取り組んでいきたいと思っております。

B棟

B棟は、36床の一番奥にある病棟になりますが、窓から見える海景色は最高で、良き環境のなかスタッフ総勢26名が勤務しております。長期臥床されている患者様も多く、毎日バタバタしておりますが、患者様ご家族の思いを尊重し話をよく聞き、人を看る事を大切に満足して頂けるようスタッフ全員で笑顔で明るい病棟であり続けていけるよう頑張っております。





普通型車椅子でもボード移乗ができる!!

ボード=トランスファーボードとは、一般的に跳ね上げ式車椅子等のモジュール型車椅子とセットで用いられますが、普通型車椅子でも使用可能です。

しかし、方法が少し専門的になりますので、今回は写真付きでわかりやすく説明いたします。トランスファーボードを今よりも多くの方にたくさん使って頂き、介助の負担が軽減できれば幸いです。

適応

- 端座位ができる(介助レベルでも可)
- 仙骨に褥瘡がない(皮膚剥離の危険あり)
- バイタルや状態が安定している(起立性低血圧等なし)
- **ベッドの高さ調整ができる**  **必須!**

メリット

- 対象者を持ち上げることはなく、**楽に移乗・離床ができます。**
- ノーリフトケアの一つであり、スタッフの腰痛対策になります。

デメリット

- 手間がかかる
- すべての条件には当てはまらない
- 慣れが必要

これから具体的に説明していきます!

- 右片マヒの方で、車椅子からベッドへの移乗を想定して行っています。
- 用意するもの：トランスファーボード・丸椅子(当院の丸椅子の足を約3cmカット)

※全介助の場合は左右どちらでも構いませんが、下肢の拘縮等により、あえてマヒ側に移乗することもあります。
※どの位置に車椅子を設置するかは、ベッドに印をつければ、臥床後に対象者の位置を調整する必要がなくなります。

①丸椅子を車椅子座面の下に少し入れ込む。



※車椅子のブレーキや前輪の向きを確認。

②丸椅子と車椅子の座面上にボードを置く。



③対象者を少し前に引き寄せる。



④対象者をベッド方向にスライドする。



※アームレスト・フットレストが外せないで打撲や剥離に注意!!

⑤対象者を傾け、斜めにボードを抜き取る。



😊 なお、丸椅子の足のカットは当院の施設科にご連絡ください。

その他ご不明な点がございましたら、ご遠慮なくリハビリ科までお尋ねください。

リハビリ科 OT 松浦

引用:『Tik Tok 自由なPT集団』より



通所リハ クリスマス会



令和3年12月22・23日に冬の一大イベント!

クリスマス会を開催しました♪その様子をご紹介します☆



今年は両日とも、浅井理事長による開式の挨拶で、クリスマス会が盛大にスタートしました♪理事長のサプライズでの登場に、利用されている方々も喜ばれていました☆



そして、毎年恒例となっている『ドクターTETSU』こと柴田副院長のマジックショー☆
毎年みんなが楽しみにしており、今年も拍手喝采!笑いもありの楽しい時間でした♪



そして!通所スタッフによる出し物は怪しげなチャイナドレス姿のマジシャンが登場し…



利用者様にも参加していただき今年はマジックショーを行いました☆



通所リハでは、毎日部屋中から笑い声が絶えず聞こえています♪
これからも利用者様が楽しみながら通っていただけるよう、高濱所長率いる『チーム 高濱』で一丸となって笑顔の絶えない通所を目指してまいります!
本年もどうぞよろしくお願いいたします☆



その他部署

薬剤科



薬剤師2名、補助3名体制で行っています。
新メンバー3人が加わり今までの白衣から制服
に変わりました。
患者様のため丁寧な仕事を心がけて行っています。



洗濯物受付・リモート担当



男性1名、女性2名で平日14～16時で対応して
います。
ご家族様からの伝言他、必要な物の受け渡しを
行っています。
患者様とご家族様の橋渡しをして喜んでもらえ
る事が嬉しいです。

清掃スタッフ



サンレモ職員3名、メディカルサポート5名
体制で行っています。
今回制服も一新しお掃除カート導入により
カスタマイズされ作業効率アップできてい
ます。制服も斬新で職員からも高評価です。
広い院内を日々時間との勝負で感染対策に
も努め頑張っています。



編集後記

昨年末には新たな変異株『オミクロン株』が流行しました。去年に引き続き、感染防止対策を徹底していきましょう。

年が明けてからも新型コロナウイルスの世界的な流行は継続しており収束の目処は立っていません。新型コロナウイルスと日々闘う医療従事者には多くの負担がかかっております。政府はコロナ対策の一環として看護師や介護職員らの賃金を引き上げる方針を決定しています。待遇が見直されることで人手不足が解消され、現場の負担が軽減されて今まで以上に質の高い医療・介護が提供できるようになって欲しいと思います。

(広報スタッフ一同) (令和3年度 後期号 通算27冊目)